

製品名: VILIP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87197**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:22 kDa; Observed MW:18 kDa

抗原情報

遺伝子名	VILIP1
別名	HLP3; VILIP; HPCAL3; HUVISL1; VILIP-1
遺伝子 ID	7447
SwissProt ID	P62760
免疫原	ヒト VILIP1 の合成ペプチド

背景

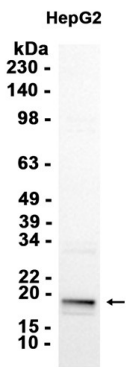
この遺伝子は、神経カルシウムセンサータンパク質のビシニン/リカバリンサブファミリーに属します。コードされているタンパク質

は小脳の顆粒細胞で強く発現し、カルシウム依存的に膜と会合し、アデニル酸シクラーゼの活性を直接的または間接的に制御することにより、中枢神経系の細胞内シグナル伝達経路を調節します。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されていますが、その全長は未だ解明されていません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



VILIP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。